TOHOKU MEDICAL AND
PHARMACEUTICAL
UNIVERSITY

令和７年度

学生募集要項

医学部

医　学　科　6年制

総合型選抜
［東北地域定着枠］

一般選抜
［修学資金枠（A方式／B方式）
一般枠］

大学入学共通テスト利用選抜
［一般枠］

東北医科薬科大学

目　　次

本学医学部の使命、教育目的、アドミッション・ポリシー、
ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー …… 1

令和７年度入学者選抜募集概要 …… 2

総合型選抜［東北地域定着枠］ …… 3

一般選抜［修学資金枠（Ａ方式／Ｂ方式）・一般枠］ …… 7

大学入学共通テスト利用選抜［一般枠］…… 13

出願資格 …… 16
　個別の入学資格審査

受験上の注意 …… 17

インターネット出願の流れ …… 19

インターネット出願　履歴書　記入例 …… 20

令和７年度入学生納付金・諸会費等 …… 21

修学資金制度 …… 23

修学資金枠Ｂ方式・東北地域定着枠に対応する
東北５県の自治体による修学資金制度一覧 …… 25

試験場 …… 27

●試験に関する連絡・問い合わせ●

試験に関する連絡や、今後募集要項の内容に変更が生じた場合は、本学ホームページ（下記 URL または右記 QR コード）等にてお知らせいたしますので、確認してください。

本学ホームページ　トップページ＞入試情報
https://www.tohoku-mpu.ac.jp/admission/

試験に関する問い合わせ先
〒981-8558　宮城県仙台市青葉区小松島４－４－１
東北医科薬科大学　学務部入試・広報課
TEL 022-234-4181（代）
受付時間　平日午前９時～午後５時（土・日・祝を除く）

●個人情報の取扱について

東北医科薬科大学では、個人情報の保護に関する法律を厳守し個人情報の適切な取り扱いと最善の管理対策を講じるよう努めております。資料請求や出願等にあたってご提出いただいた個人情報は、入学者選抜実施に関する業務および調査・研究等の資料としてのみ利用します。

なお、資料請求や出願により提出された時点で、個人情報の取り扱いについて承諾・同意したものとします。

●入試過去問題活用宣言について

本学は、「入試過去問題活用宣言」に参加しており、入学試験問題について本学のアドミッション・ポリシーを実現するために必要と認める範囲で、「入試過去問題活用宣言」参加大学の入試過去問題を使用して出題することがあります。

入試過去問題を使用して出題する場合は、一部を改変することもあります。また、必ず使用するとは限りません。

●本学医学部の使命、教育研究目的、アドミッションポリシー、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー

医　学　科
6年制

● 本学医学部の使命 ●

地域を支える総合診療医を育成し、東北の復旧と復興を目指します。

一、地域医療を支える医師の育成
一、災害医療にも対応できる総合診療医の育成
一、卒業生の地域定着と医師派遣
一、薬剤・薬学の基礎知識を持つ医師の育成
一、被災地域住民に対する健康管理

● 教育研究目的 ●

医学に関する高度の専門的知識を修得させるとともに、日々発展する先進的な医学への探求心を育み、地域医療に貢献できる医師の養成を主たる教育研究目的とする。

● アドミッション・ポリシー ●
（入学者受入れ方針）

1、本学医学部の使命に共感し、将来、東北地方の地域医療・災害医療に従事して、地域住民の健康を支える使命感に燃えた学生を求めています。
2、高度で専門的な知識と技能を兼ね備えながら、病める人とその家族の思いに共感できる強い意志と柔らかな心を持った医師を志す学生を求めています。
3、高等学校等で理科、数学、英語を十分に習得し、論理的に考える姿勢と着実な学習習慣を身につけている学生を求めています。

● ディプロマ・ポリシー ●
（学位授与の方針）

本学医学部の教育課程を履修して、所定の単位を修得した学生に学位（学士（医学））を授与する。

1．医療人としての自覚と医師として総合的な臨床能力を身につけていること。
2．地域医療、災害医療に貢献する強い意志を持っていること。

● カリキュラム・ポリシー ●
（教育課程の編成・実施方針）

本学医学部の使命を果たすために、地域の医療ニーズを理解し、多職種および行政と連携しながら医療を提供することにより、地域住民の保健・福祉の向上に貢献できる幅広い臨床能力を有する医師の養成を可能にする教育課程を、医学教育モデル・コア・カリキュラムに準拠しつつ本学独自のカリキュラムを加えて、編成・実施する。

1．心豊かな人間性を備え、生命の尊厳について深い理解を持つ医師を育むために、人文科学から臨床医学へ連続性ある倫理教育を実施する。
2．病める人を生活者として全人的に捉える広い視野を育むために、講義と地域での体験学習を効果的に連動させる。
3．地域医療に対する理解を深め使命感を醸成するために、同じ地域を繰り返し訪問し、多職種の医療人および地域の住民や行政と連携しながら学ぶ、地域滞在型教育を行う。
4．総合診療医を目指すために、地域医療の理解から総合診療力の養成へと段階的に学習する実践的な教育課程とする。
5．救急・災害医療（放射線災害を含む）に対応できる医師を養成するために、特色ある体験学習や演習科目を編成する。
6．問題発見能力、問題解決能力、自己研鑽能力を育むために、問題基盤型学習や双方向教育、グループ討論・発表などの主体的・能動的学習を取り入れる。
7．効果的な修得のために、関連科目間の横断的および縦断的統合を図った教育課程とする。
8．アウトカム基盤型教育と適切な学習評価を実施する。
9．多様な参加型臨床実習など医学教育の国際化に対応した教育を実施する。

●令和７年度入学者選抜募集概要

1．募集人員　医学科　定員：100名

試験区分	総合型選抜	一般選抜	大学入学共通テスト利用選抜
募集人員	東北地域定着枠　20名	修学資金枠Ａ方式　15名 修学資金枠Ｂ方式　20名 一般枠　40名	一般枠　５名

2．入学者選抜日程等

試験区分		総合型選抜	一般選抜	大学入学共通テスト利用選抜
出願登録期間 【書類提出期限】		令和６年９月26日(木)～ 令和６年10月11日(金)午後１時 【令和６年10月13日(日)必着】	令和６年12月19日(木)～ 令和７年１月７日(火)午後１時 【令和７年１月９日(木)必着】	令和７年１月６日(月)～ 令和７年２月１日(土)午後１時 【令和７年２月３日(月)必着】
一次試験日		書類選考 ※志願者が一定数に満たない場合は、全員を一次試験合格とする	令和７年１月25日(土)	大学入学共通テスト 令和７年１月18日(土) 19日(日) ※本学での個別試験は課さない
一次試験会場			仙台試験場：東北医科薬科大学（小松島キャンパス） 東京試験場：ベルサール渋谷ガーデン 東京試験場：TOC有明 大阪試験場：グランキューブ大阪（大阪府立国際会議場） 札幌試験場：ACU-A（アスティ45）	
一次試験 合格発表		令和６年10月22日(火)	令和７年１月31日(金)	令和７年２月14日(金)
二次試験日 (一次合格者のみ)		令和６年10月26日(土)、27日(日) 〔両日〕	令和７年２月８日(土)、９日(日) ※いずれか1日を大学が指定	令和７年３月５日(水)
二次試験会場		仙台試験場：東北医科薬科大学（福室キャンパス）	仙台試験場：東北医科薬科大学（小松島キャンパス）	仙台試験場：東北医科薬科大学（小松島キャンパス）
二次試験 合格発表		令和６年11月８日(金)	令和７年２月14日(金)	令和７年３月11日(火)
入学手続期日	納付金納入	令和６年11月20日(水)午後２時	令和７年２月26日(水)午後２時	令和７年３月19日(水)午後２時
	書類提出	令和６年11月25日(月)必着	令和７年３月６日(木)必着	令和７年３月24日(月)必着

※出願はインターネット出願となります。

※出願については「インターネット出願の流れ（P.19)」をご確認ください。

●総合型選抜［東北地域定着枠］

従来の学力を中心とした入学者選抜ではなく、東北地方の地域医療を支える使命感や医学を学ぶために必要な思考力、判断力、表現力、主体性を持って協調して学ぶ意欲などを評価するため、小論文・面接試験を実施し入学者選抜を行います。

1．募集人員

東北地域定着枠　20名　※全国どの居住地からでも出願することができます。

2．出願期間

出 願 登 録 期 間：令和６年９月26日(木)午前10時～令和６年10月11日(金)午後１時まで
出願書類受付期間：令和６年９月26日(木)～令和６年10月13日(日)必着

3．出願資格（次のいずれかに該当する者で、入学までに18歳に達する者）

1）高等学校（中等教育学校を含む）を令和７年３月卒業見込みの者または令和２年３月以降に卒業した者

2）高等専門学校の３年次を令和７年３月修了見込みの者または令和２年３月以降に修了した者

3）文部科学大臣が指定した専修学校の高等課程を令和７年３月までに修了見込みの者または令和２年３月以降に修了した者（文部科学大臣が定める日以後に修了見込み・修了の者に限る）

4．出願要件

次の１）から４）の条件をすべて満たし、本人および保護者等の保証人が同意のうえ、確約できる者

1）本学への入学専願で、合格した場合は入学することを確約できる者

2）高等学校３年次１学期または前期まで（既卒者については３年次修了時まで）の調査書の「全体の学習成績の状況」が3.8以上の者で、数学においては数学Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、A、B（理数科においては理数数学Ⅰ、Ⅱ、理数数学特論、新課程においては数学Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、A、B、C)、理科においては物理基礎・物理、化学基礎・化学、生物基礎・生物（理数科においては理数物理、理数化学、理数生物）から２科目以上、英語においてはコミュニケーション英語Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、英語表現Ⅰ、Ⅱ（新課程においては英語コミュニケーションⅠ、Ⅱ、Ⅲ、論理・表現Ⅰ、Ⅱ）を履修した者または履修中の者

3）入学後、宮城県以外の東北５県（青森県、岩手県、秋田県、山形県、福島県）（以下「東北５県」という）いずれかの県の修学資金制度（P.25,26参照）に応募することを確約できる者

※採用された場合、各県が定める医療機関等に一定期間勤務することになります（９年程度勤務。義務年限は各県の修学資金制度により異なります)。

※東北５県のいずれの修学資金制度にも採用されなかった場合は、応募可能な東北５県市町村等の修学資金制度をご案内することもできます。採用された場合、各市町村等が定める医療機関等に一定期間勤務することになります(勤務期間は採用市町村等の修学資金制度に拠る)。

※各県の修学資金制度は、県の審査によるものであり、貸与が保証されているわけではありません。

4）本学卒業後、東北５県の医療機関等に最低５年間勤務することを確約できる者（いずれかの修学資金制度に採用された場合は、採用された制度に則り勤務していただきます。いずれの修学資金制度にも採用されなかった場合は、東北５県のいずれかの大学病院および連携病院での勤務（臨床研修＋専門研修）を推奨します）

注意：修学資金枠Ｂ方式とは異なり本学からの修学資金の貸与はありません。

5．出願書類　**※調査書以外の１）～６）の提出書類は本学所定の様式を用い、拡大縮小せずA4の用紙に印刷してください。**

１）志願票
インターネット出願サイトの「マイページ」から出願登録の入力が完了すると、ダウンロードすることができます。印刷（プリントアウト）し、収納証明書※を貼付してください。
※顔写真データ：正面、上半身無帽、背景無地で３ヶ月以内に撮影したカラー写真データ（JPEG形式・3MB以下）をアップロードしてください。あらかじめインターネット出願サイト内で顔写真登録に関する内容を確認の上、データファイルを準備してください。**試験当日の本人照合および入学後の学生証写真として使用します。**学生証は本学を卒業するまで使用しますので私服で撮影された写真が望ましいです。
※収納証明書：コンビニエンスストアで入学検定料を支払い後、必ず受け取ってください。

２）履歴書
「マイページ」から出願登録の入力完了後に印刷（プリントアウト）してください。
※履歴書は面接試験の際の参考資料として活用します。

３）誓約書
本学所定の様式を印刷し、志願者本人並びに保護者等の保証人がそれぞれ自署の上、捺印してください。

４）自己推薦書（800字程度）
本学所定の様式を印刷し、医師として将来東北地方に貢献する意欲、本学を選んだ理由、在学中の学習目標等について述べてください。必ず、志願者本人が自筆で書いてください。

５）推薦書（600字程度）
本学所定の様式を用いて、高校教員等で本人の学習および活動実績を評価できる者（近親者以外）が作成してください。推薦者と志願者の関係を明瞭に述べた上で、志願者が医師として求められる資質をどの程度備えているかできるだけ客観的に記載してください。作成にあたっては、パソコン等で入力し印刷してもかまいません。

６）活動実績書
本学所定の様式を用いて、課外活動や課題研究、社会貢献活動、語学、取得資格等、中学校卒業以降の特筆すべき活動実績について記載してください。作成にあたってはパソコン等で入力し印刷してもかまいません。ただし、所定の欄に自署の上、捺印してください。

７）調査書
出身学校長が出願前３カ月以内（既卒者の場合は令和６年４月１日以降）に作成し、厳封したものを提出してください。

【その他】
英語外部検定試験の成績証明書等（CEFR LEVEL もしくは４技能評価がわかるもの）の写し
※証明書は任意提出であり合否判定には使用せず、入学後の教育の参考資料として活用します。

※出願書類は、作成者自身の責任において十分に考え、自らで作成したものを提出してください。
※出願書類は簡易書留・速達郵便で郵送してください。
※出願書類の郵送先（宮城県）は、出願登録の入力完了後に印刷（プリントアウト）できます。

6．入学検定料

入学検定料：60,000円

入学検定料は、出願登録の入力完了後に印刷（プリントアウト）した「納入手順書」を持参し、コンビニエンスストアでお支払いください。収納証明書を必ず受け取ってください。

注意：「納入手順書」に記載されている期限までにお支払いください。
期限を過ぎるとお支払いができません。
なお、最終の納入期限は令和６年10月11日（金）午後５時までとなります。

7．受験票

出願書類を受領した数日後、登録したメールアドレスへ受験票発行の通知メールが届き、「マイページ」から受験票を印刷（プリントアウト）できるようになります。記載内容を確認し、誤りがある場合はご連絡ください。

※受験票は大学から郵送されませんので、各自印刷して試験期日に持参してください。

※試験期日の５日前になっても「マイページ」から受験票をダウンロードできない場合はお問い合わせください。

【連絡・問い合わせ先】学務部入試・広報課 022-234-4181（代）

8．選抜方法

〈一次試験〉書類選考

提出された書類で審査し、一次試験の合否を判定します。ただし、志願者が一定数（100名程度）に満たない場合は、全員を一次合格者として発表します。

〈二次試験〉一次試験合格者のみ

期　　日：令和６年10月26日（土）および27日（日）午前８時50分までに集合（午前８時20分開場）

試 験 場：東北医科薬科大学（**福室キャンパス**）　所在地：宮城県仙台市宮城野区福室１-15-１

※小松島キャンパスではありませんので、ご注意ください。

試験科目・時間：

期　日	試　験　内　容	試験時間	配点
10月26日（土）	英語小論文	9：30～10：40（70分）	100点
	数学小論文	11：20～12：30（70分）	100点
	昼　食（各自でご用意ください）		
	理科小論文 ※物理、化学、生物から２つ選択 （各50点）	13：30～14：40（70分）	100点
10月27日（日）	面　接（グループ面接）	9：30～13：00（予定）	得点化

※面接（調査書等提出書類を含む）は、得点化して評価します。

※小論文では、図表や文章の読解力、論理的に思考する能力、問題解決能力、またそれらを的確に文章表現する力を評価します。

※面接試験中、面接内容を録画します。

※10月27日（日）は、面接試験が終了するまで外出はできませんので、飲み物等は事前に各自でご用意ください。

【合格者の決定】提出書類、調査書、小論文、面接試験により総合的に選考し、合格者を決定します。
なお、小論文または面接の評価が著しく低い場合には、もう一方の試験の評価にかかわらず不合格とすることがあります。
※履歴書は、面接試験の際の参考資料として活用します。

9. 出願上の注意

1）合格者の判定は、20名一括して行います。出願の際は、入学後に応募する県の参考とするため、東北５県の内から１県または複数県選んでください。複数県を選ぶ場合は**希望順位**をつけてください（合否判定には影響しません）。県によっては特定診療科での勤務を返還免除の条件としている場合がありますので（P.25,26参照）、各県の修学資金応募資格を十分ご確認ください。

2）東北５県の**修学資金制度に必ず応募**することが条件となります。手続については、入学時のオリエンテーションで説明します。
当該県ホームページの閲覧や担当課（P.25,26参照）への問い合わせを行うなどして、早めに情報収集を行い準備を進めておいてください。
（県によっては修学資金制度の応募締切が早い場合がありますので、ご留意ください。）

3）出願書類に不備がある場合には受理しません。

4）**出願時の入学検定料と書類は、いかなる理由があっても返還しません。**

5）疾病または身体の障害等により、受験上の配慮を希望する場合には、出願登録開始日前の次の期限までに本学所定の申請書類を提出してください。
詳細は本学ホームページ（トップページ ＞ 入試情報 ＞ 受験上の配慮）を参照ください。

＜申請書類提出期限＞　令和６年９月12日（木）必着

https://www.tohoku-mpu.ac.jp/admission/special_consideration/

なお、必ずしも要望に沿うことができるとは限りませんので、あらかじめご了承ください。
また、修学上（実習含む）特別な配慮が必要と思われる場合には、出願する前に学務部入試・広報課にご連絡ください。

10. 合格発表

一次試験：令和６年10月22日（火）午後４時予定
二次試験：令和６年11月 ８日（金）午後４時予定

・合否結果はインターネット出願サイトの「マイページ」から確認してください。
・合格発表時刻よりも前にアクセスした場合は、その時刻になってから再度アクセスまたは更新をしないと合否を確認できませんので、必ず合格発表時刻以降にアクセスしてください。
・合格発表時刻の直後はつながりにくい状態になる場合があります。その場合はしばらく時間をおいてから再度アクセスしてください。
・二次試験合格者には合格通知書および入学手続書類を、出願時に入力した保護者住所に速達郵便で送付します。
※学内掲示による合格発表は行いません。また、電話等による合否の問い合わせには一切応じません。

11. 入学手続

入学手続は、所定の期間内に納付金納入および入学手続書類を本学に提出することによって完了します。合格通知書に同封する「入学手続要項」に従い納入・提出してください。

納　付　金：令和６年11月20日（水）午後２時まで
入学手続書類：令和６年11月25日（月）必着

※本学の**総合型選抜［東北地域定着枠］は専願制であり、合格の際には入学することを確約することとして募集**しております。

12. 入学前教育について

合格者に対し医学教育の基礎である「基礎医学」を学ぶことで、入学後の学習にスムーズに取り組めることを目的として、入学前教育（映像講義による学習）を行います。詳細は入学手続要項でお知らせいたします。

●一般選抜［修学資金枠（A方式／B方式）・一般枠］

医学を学ぶために必要な基礎学力に加えて、思考力、判断力、表現力、主体性を持って協調して学ぶ意欲などを評価するため、筆記試験および小論文・面接試験を実施し入学者選抜を行います。

1．募集人員（修学資金枠の詳細は、P.23,24を参照）

Ⅰ．修学資金枠　35名　※全国どの居住地からでも出願することができます。

Ａ方式（東北地域医療支援修学資金）

①宮城県医学生修学資金 貸与		10名
②宮城県以外の東北５県の医学生修学資金 貸与	青森県	1名
	岩手県	1名
	秋田県	1名
	山形県	1名
	福島県	1名

Ｂ方式（東北地域医療支援修学資金）

宮城県以外の東北５県の医学生修学資金 貸与	20名

※Ｂ方式については、東北５県いずれかの県の修学資金制度に申込を行うことが条件となります（P.25,26に記載されている修学資金制度の中から１年次に申込を行う必要があります）。希望する県の修学資金制度に採用されなかった場合は、必ず他の応募可能な県の修学資金制度に応募していただきます。P.25,26の修学資金制度を熟読の上、希望する県の修学資金について、不明な点があれば、県の担当課までお問い合わせください。

Ⅱ．一　般　枠　40名（本学の修学資金制度を利用しない）

2．出願期間

出 願 登 録 期 間：令和６年12月19日（木）午前10時～令和７年１月７日（火）午後１時まで
出願書類受付期間：令和６年12月19日（木）～令和７年１月９日（木）必着

3．出願資格（下記のいずれかに該当する者）

1）高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者または令和７年３月卒業見込みの者
2）通常の課程による12年の学校教育を修了した者または令和７年３月修了見込みの者
3）文部科学大臣の定めるところにより、これと同等以上の学力があると認められた者
（詳細はP.16参照）

4．出願書類

1）志願票

インターネット出願サイトの「マイページ」から出願登録の入力が完了すると、ダウンロードすることができます。印刷（プリントアウト）し、収納証明書※を貼付してください。

※顔写真データ：正面、上半身無帽、背景無地で３ヶ月以内に撮影したカラー写真データ（JPEG形式・3MB以下）をアップロードしてください。あらかじめインターネット出願サイト内で顔写真登録に関する内容を確認の上、データファイルを準備してください。
試験当日の本人照合および入学後の学生証写真として使用します。学生証は本学を卒業するまで使用しますので私服で撮影された写真が望ましいです。

※収納証明書：コンビニエンスストアで入学検定料を支払い後、必ず受け取ってください。

2）履歴書

「マイページ」から出願登録の入力完了後に印刷（プリントアウト）してください。

※履歴書は面接試験の際の参考資料として活用します。

3）調査書

① 出身学校長が出願前３カ月以内（既卒者の場合は令和６年４月１日以降）に作成し、厳封したものを提出してください。
なお、卒業後５年が経過し出身学校より調査書が発行されない場合には、調査書の代わりに卒業証明書を提出してください。

② 高等学校卒業程度認定試験合格者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む）は、調査書の代わりに合格証明書を提出してください。
高等学校卒業程度認定試験合格見込み者は、合格見込成績証明書を提出してください。

③ 出願資格の３）に該当する者（詳細はP.16参照）は、提出する書類がそれぞれ異なるため事前に東北医科薬科大学 学務部入試・広報課までお問い合わせください。

※調査書またはそれに代わる資料（卒業証明書等）は、面接試験の際の参考資料として活用します。

【その他】英語外部検定試験の成績証明書等（CEFR LEVEL もしくは４技能評価がわかるもの）の写し
※証明書は任意提出であり合否判定には使用せず、入学後の教育の参考資料として活用します。

※出願書類は簡易書留・速達郵便で郵送してください。

※出願書類の郵送先（東京多摩郵便局留）は、出願登録の入力完了後に印刷（プリントアウト）できます。大学の住所とは異なりますのでご注意ください。

※出願書類に不備・不足等があった場合は、「東北医科薬科大学 入試受付係」（03-6738からはじまる電話番号）から確認の連絡をすることがあります。

5. 入学検定料

入学検定料：60,000円

入学検定料は、出願登録の入力完了後に印刷（プリントアウト）した「納入手順書」を持参し、コンビニエンスストアでお支払いください。収納証明書を必ず受け取ってください。

注意：「納入手順書」に記載されている期限までにお支払いください。
期限を過ぎるとお支払いができません。
なお、最終の納入期限は令和７年１月７日（火）午後５時までとなります。

6．受験票

出願書類を受領した数日後、登録したメールアドレスへ受験票発行の通知メールが届き、「マイページ」から受験票を印刷（プリントアウト）できるようになります。記載内容を確認し、誤りがある場合はご連絡ください。

※受験票は大学から郵送されませんので、各自印刷して試験期日に持参してください。

※試験期日の５日前になっても「マイページ」から受験票をダウンロードできない場合はお問い合わせください。

【連絡・問い合わせ先】学務部入試・広報課 022-234-4181（代）

7．選抜方法

〈一次試験〉

期　　日：令和７年１月25日（土）午前８時50分までに集合（午前８時20分開場）

試 験 場：

仙台試験場	東北医科薬科大学（**小松島キャンパス**） 所在地：宮城県仙台市青葉区小松島４－４－１
東京試験場 （会場は大学が指定）	ベルサール渋谷ガーデン 所在地：東京都渋谷区南平台町16－17 住友不動産渋谷ガーデンタワー TOC有明 所在地：東京都江東区有明３－５－７
大阪試験場	グランキューブ大阪（大阪府立国際会議場） 所在地：大阪府大阪市北区中之島5－3－51
札幌試験場	ACU-A（アスティ45） 所在地：北海道札幌市中央区北４条西５丁目

〈別図参照P.27,28〉

※東京試験場は大学が指定しますので、受験票で確認してください。

試験科目・時間：

試験科目		試験時間	配点
数　学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C	9：30～10：40（70分）	100点
外国語	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ 英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ	11：40～12：50（70分）	100点
昼　食　　12：50～14：00（各自でご用意ください）			
理　科	「物理基礎・物理」、「化学基礎・化学」、 「生物基礎・生物」から２科目選択（各100点）	14：00～16：00（120分）	200点

〈二次試験〉　※一次試験合格者のみ

期　　日：令和７年２月８日（土）または９日（日）午前８時50分までに集合（午前８時20分開場）

※試験日は大学で指定し、一次試験合格発表の際に通知します。やむを得ない理由で試験日変更を申し出る場合は、令和７年２月３日（月）午前10時までに本学ホームページから申請手続きを行ってください。ただし、申請状況によりご希望に添えない場合があります。

※二次試験では一次試験の受験票及び受験番号を使用します。

試 験 場：東北医科薬科大学（**小松島キャンパス**）　所在地：宮城県仙台市青葉区小松島４- ４- １

試験内容・時間：

試験内容	試験時間
小論文（600字以内）	9：30～10：30（60分）
面　接（追加面接を行うことがあります）	11：40～18：00（予定）

※小論文・面接（調査書等提出書類を含む）は、５段階評価を行い得点化して評価します。

※小論文では、文章や図表の読解力、論理構造の認識力、問題解決能力、提案能力、またそれらを的確に文章表現する力を評価します。

※面接試験中、面接内容を録音します。

※小論文試験終了後、面接試験開始までの時間に昼食をとることができます。
面接試験が終了するまで外出はできませんので、昼食・飲み物等は事前に各自でご用意ください。

【合格者の決定】提出書類、調査書、学力試験、小論文、面接試験により総合的に選考し、合格者を決定します。
なお、小論文または面接の評価が著しく低い場合には、一次試験の成績にかかわらず不合格とすることがあります。
※履歴書は、面接試験の際の参考資料として活用します。

8．出願上の注意

1）修学資金枠Ａ方式（２県まで選択可能）、Ｂ方式、一般枠に希望順位をつけて出願することができます（最大で第４希望まで選択可能）。合格者の判定は、成績順位と枠・方式の希望状況に従って決定いたしますが、合格者の手続状況において欠員が生じた場合、受験者の希望順位に従って自動的に希望上位の枠・方式に繰上げ合格を行いますので、希望しない枠・方式は「希望なし」を選択して出願してください。なお、入学検定料納入後に希望順位、枠･方式の変更（取り消し）はできません。

・修学資金枠Ａ方式を希望する場合、希望する県を希望順位をつけて２県まで選択することができます。合格者の判定は各県毎に行います。

・修学資金枠A方式を希望する場合､P.23の「（８）留意事項」を十分理解した上で出願してください。

・修学資金枠Ｂ方式の合格者の判定は、20名一括して行います。出願の際は、入学後応募する県の参考とするため、宮城県以外の東北５県の内から１県または複数県選んでください。複数県を選ぶ場合は**希望順位**をつけてください（合否判定には影響しません）。県によっては特定診療科での勤務を返還免除の条件としている場合がありますので（P.25,26参照）、各県の修学資金応募資格を十分ご確認ください。

・修学資金枠Ｂ方式では１年次に宮城県以外の東北５県の**修学資金制度に必ず応募**することが条件となります。手続については、入学時のオリエンテーションで説明します。
Ｂ方式を希望する方は当該県ホームページの閲覧や担当課（P.25,26参照）への問い合わせを行うなどして、早めに情報収集を行い準備を進めておいてください。
(県によっては修学資金制度の応募締切が早い場合がありますので、ご留意ください。)
なお、希望する県の修学資金制度に採用されなかった場合は、必ず他の応募可能な県の修学資金制度に応募していただきます。

2）出願書類に不備がある場合には受理しません。

3）**出願時の入学検定料と書類は、いかなる理由があっても返還しません。**

4）一次試験の東京試験場は２会場ありますが、大学にて指定するため選択することはできません。

5）疾病または身体の障害等により、受験上の配慮を希望する場合には、出願登録開始日前の次の期限までに本学所定の申請書類を提出してください。
詳細は本学ホームページ（トップページ ＞ 入試情報 ＞ 受験上の配慮）を参照ください。

＜申請書類提出期限＞　令和６年11月29日（金）必着

https://www.tohoku-mpu.ac.jp/admission/special_consideration/

なお、必ずしも要望に沿うことができるとは限りませんので、あらかじめご了承ください。
※特別な配慮が必要な場合、配慮の程度によりますが、試験場は仙台（東北医科薬科大学 小松島キャンパス）に指定することがあります。
また、修学上（実習含む）特別な配慮が必要と思われる場合には、出願する前に学務部入試・広報課にご連絡ください。

9. 合格発表

一次試験：令和７年１月31日（金）午後４時予定
二次試験：令和７年２月14日（金）午後４時予定

・合否結果はインターネット出願サイトの「マイページ」から確認してください。

・合格発表時刻よりも前にアクセスした場合は、その時刻になってから再度アクセスまたは更新をしないと合否を確認できませんので、必ず合格発表時刻以降にアクセスしてください。

・合格発表時刻の直後はつながりにくい状態になる場合があります。その場合はしばらく時間をおいてから再度アクセスしてください。

・二次試験合格者の決定および合格発表は、修学資金枠Ａ方式各県、Ｂ方式、一般枠に分けて行います。

・二次試験合格者には合格通知書および入学手続書類を、出願時に入力した保護者住所に速達郵便で送付します。（一次試験合格者については郵送による通知は行いません）

・二次試験合格者以外の二次試験受験者は「繰上げ合格対象者」となります。

※一次試験・二次試験ともに、学内掲示による合格発表は行いません。また、電話等による合否の問い合わせには一切応じません。

10. 繰上げ合格について

合格者の入学手続状況により欠員が生じた場合に限り、繰上げ合格を順次実施いたします。繰上げ合格は、「繰上げ合格対象者」の中から成績順位と希望枠・方式に従って決定いたします。また既に合格し、入学手続を完了している場合も、欠員状況に応じて上位の希望枠・方式へ自動的に繰上げを行います。この際、いかなる理由があっても、その時点で合格（手続）している枠・方式に留まることはできませんので、**出願の際には希望しない枠・方式は選択しないでください。**

繰上げ合格者には、出願時に入力した受験者本人（または保護者）の連絡先に４月上旬までに電話連絡いたしますので、確実に連絡のとれる電話番号を登録してください。
１日経過しても連絡がつかない場合等は入学の意志が無いものとみなし、次の「繰上げ合格対象者」を合格者として処理する場合がありますので、支障なく連絡が取れるように準備しておいてください。
なお、繰上げ合格者については、入学手続期間が大変短くなりますので、速やかに手続が行えるよう準備をお願いいたします。

11. 入学手続

入学手続は、所定の期間内に納付金納入および入学手続書類を本学に提出することによって完了します。合格通知書に同封する「入学手続要項」に従い納入・提出してください。

納　付　金：令和７年２月26日(水)午後２時まで
入学手続書類：令和７年３月６日(木)必着

※入学手続締切日までに所定の手続を行わない場合は、入学の意志がないものとして取り扱い、入学を許可いたしません。

12. 入学辞退について

入学辞退を申し出る場合は以下の手順に従い、手続きを行ってください。

1）速やかに電話で学務部入試・広報課に辞退の意思を伝えてください。

2）その後、「入学辞退届」を簡易書留・速達郵便にて令和７年３月31日（月）午前中必着で郵送してください。

3）やむを得ず大学窓口で提出する場合は、令和７年３月31日(月)午前９時から午前11時30分までの間のみ受け付けます。

※上記の期日までに本学所定の「入学辞退届」を提出した者に限り、入学金を除いた納付金を返還します。
※詳細については、合格通知書に同封する「入学手続要項」をご覧ください。

13. 修学資金枠の入学者について（東北地域医療支援修学資金制度）

修学資金（A方式：3,000万円／6年間、B方式：本学貸与分の1,500万円／6年間）は、直接本学に納入され、学費（授業料、施設設備費、教育充実費）に充当されます。よって、修学資金で不足する学費分（諸会費含む）は、個別に納付することになります。なお、A方式およびB方式とも、入学納付金、保険料（P.21参照）は入学手続時（修学資金貸与前）に個別に納付していただきます。

●大学入学共通テスト利用選抜［一般枠］

医学を学ぶために必要な基礎学力に加えて、思考力、判断力、表現力、主体性を持って協調して学ぶ意欲などを評価するため、大学入学共通テストの成績および面接試験を実施し入学者選抜を行います。

1．募集人員

一　般　枠　5名（本学の修学資金制度は利用できません）

2．出願期間

出 願 登 録 期 間：令和７年１月６日(月)午前10時～令和７年２月１日(土)午後１時まで
出願書類受付期間：令和７年１月６日(月)～令和７年２月３日(月)必着

3．出願資格

下記のいずれかに該当し、大学入試センターが実施する令和７年度大学入学共通テストで、本学が指定する教科・科目を受験する者

1）高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者、および令和７年３月卒業見込みの者
2）通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および令和７年３月修了見込みの者
3）文部科学大臣の定めるところにより、これと同等以上の学力があると認められた者
（詳細は本冊子P.16参照）

4．出願書類

1）志願票
インターネット出願サイトの「マイページ」から出願登録の入力が完了すると、ダウンロードすることができます。印刷（プリントアウト）し、収納証明書※を貼付してください。
※顔写真データ：正面、上半身無帽、背景無地で３ヶ月以内に撮影したカラー写真データ(JPEG形式・3MB以下）をアップロードしてください。あらかじめインターネット出願サイト内で顔写真登録に関する内容を確認の上、データファイルを準備してください。
試験当日の本人照合および入学後の学生証写真として使用します。学生証は本学を卒業するまで使用しますので私服で撮影された写真が望ましいです。
※収納証明書：コンビニエンスストアで入学検定料を支払い後、必ず受け取ってください。

2）履歴書
「マイページ」から出願登録の入力完了後に印刷（プリントアウト）してください。
※履歴書は面接試験の際の参考資料として活用します。

3）調査書
① 出身学校長が出願前３カ月以内（既卒者の場合は令和６年４月１日以降）に作成し、厳封したものを提出してください。
なお、卒業後５年が経過し出身学校より調査書が発行されない場合には、調査書の代わりに卒業証明書を提出してください。
② 高等学校卒業程度認定試験合格者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む）は、調査書の代わりに合格証明書を提出してください。
高等学校卒業程度認定試験合格見込み者は、合格見込成績証明書を提出してください。
③ 出願資格の３）に該当する者（詳細はP.16参照）は、提出する書類がそれぞれ異なるため事前に東北医科薬科大学 学務部入試・広報課までお問い合わせください。
※調査書またはそれに代わる資料（卒業証明書等）は、面接試験の際の参考資料として活用します。

4）成績請求票
大学入試センターから交付された令和７年度大学入学共通テスト成績請求票のうち「私立大学・公私立短期 大学用」を志願票の所定欄に貼付してください。

【その他】英語外部検定試験の成績証明書等（CEFR LEVEL もしくは４技能評価がわかるもの）の写し
※証明書は任意提出であり合否判定には使用せず、入学後の教育の参考資料として活用します。

※出願書類は簡易書留・速達郵便で郵送してください。
※出願書類の郵送先(東京多摩郵便局留)は、出願登録の入力完了後に印刷(プリントアウト)できます。大学の住所とは異なりますのでご注意ください。
※出願書類に不備・不足等があった場合は、「東北医科薬科大学 入試受付係」(03-6738からはじまる電話番号）から確認の連絡をすることがあります。

5．入学検定料

入学検定料：35,000円

入学検定料は、出願登録の入力完了後に印刷（プリントアウト）した「納入手順書」を持参し、コンビニエンスストアでお支払いください。収納証明書を必ず受け取ってください。

注意：「納入手順書」に記載されている期限までにお支払いください。
期限を過ぎるとお支払いができません。
なお、最終の納入期限は、令和７年２月１日(土)午後５時までとなります。

6．受験票

出願書類を受領した数日後、登録したメールアドレスへ受験票発行の通知メールが届き、「マイページ」から受験票を印刷（プリントアウト）できるようになります。記載内容を確認し、誤りがある場合はご連絡ください。

※受験票は大学から郵送されませんので、各自印刷して二次試験の試験期日に持参してください。

※一次試験合格発表の５日前になっても「マイページ」から受験票をダウンロードできない場合はお問い合わせください。

【連絡・問い合わせ先】学務部入試・広報課 022-234-4181 (代)

7．選抜方法

〈一次試験〉

大学入学共通テスト利用選抜は、大学入学共通テストの成績を利用して一次試験の合否を判定します。本学での個別試験はありません。

試験科目および配点等：

令和７年度大学入学共通テストで本学が指定した下記の教科・科目を受験する必要があります。

教科	科目・配点	計	備考
国　語	『国語』110点	110点	古文、漢文を除く
理　科	『物理』、『化学』、『生物』から２科目選択。　各100点	200点	２科目受験のため第１解答科目、第２解答科目の指定はありません
数　学	『数学Ⅰ，数学A』、『数学Ⅱ，数学B，数学C』　各100点	200点	＜経過措置科目＞ 『旧数学Ⅰ・旧数学A』、『旧数学Ⅱ・旧数学B』
外国語	『英語』 (リーディング・リスニング)　各100点	200点	大学入試センターからリスニングの免除を許可されている場合は、リーディング試験の得点を２倍にし200点満点に換算します。なお、その場合には大学入試センターから発行される「受験上の配慮事項審査結果通知書」の写しを出願書類に同封してください。

〈二次試験〉　※一次試験合格者のみ

期　日：令和７年３月５日(水) 午前９時00分までに集合（午前８時30分開場）

試験場：東北医科薬科大学（**小松島キャンパス**）　　所在地：宮城県仙台市青葉区小松島４−４−１

試験内容・時間：

試　験　内　容	試験時間
面接（追加面接を行うことがあります）	９：30〜13：00 (予定)

※面接（調査書等提出書類を含む）は、５段階評価を行い得点化して評価します。

※面接試験中、面接内容を録音します。

※面接試験が終了するまで外出はできませんので、飲み物等は事前に各自でご用意ください。

【合格者の決定】提出書類、調査書、大学入学共通テストの成績、面接試験により総合的に選考し、合格者を決定します。なお、面接の評価が著しく低い場合には、一次試験の成績に関わらず不合格とすることがあります。

※履歴書は、面接試験の際の参考資料として活用します。

8. 出願上の注意

1）大学入学共通テストにおいて、本学が指定した教科・科目の条件を満たすよう受験しない場合は、合否判定を行いません。

2）出願書類に不備がある場合には受理しません。

3）**出願時の入学検定料と書類は、いかなる理由があっても返還しません。**

4）疾病または身体の障害等により、受験上の配慮を希望する場合には、出願登録開始日前の次の期限までに本学所定の申請書類を提出してください。
詳細は本学ホームページ（トップページ＞入試情報＞受験上の配慮）を参照ください。

＜申請書類提出期限＞　令和６年12月25日(水）必着

https://www.tohoku-mpu.ac.jp/admission/special_consideration/

なお、必ずしも要望に沿うことができるとは限りませんので、あらかじめご了承ください。
また、修学上（実習含む）特別な配慮が必要と思われる場合には、出願する前に学務部入試・広報課にご連絡ください。

9. 合格発表

一次試験：令和７年２月14日(金）午後４時予定
二次試験：令和７年３月11日(火）午後４時予定

・合否結果はインターネット出願サイトの「マイページ」から確認してください。
・合格発表時刻よりも前にアクセスした場合は、その時刻になってから再度アクセスまたは更新をしないと合否を確認できませんので、必ず合格発表時刻以降にアクセスしてください。
・合格発表時刻の直後はつながりにくい状態になる場合があります。その場合はしばらく時間をおいてから再度アクセスしてください。
・二次試験合格者には合格通知書および入学手続書類を、出願時に入力した保護者住所に速達郵便で送付します。(一次試験合格者については郵送による通知は行いません)
・二次試験合格者以外の二次試験受験者は「繰上げ合格対象者」となります。

※一次試験・二次試験ともに、学内掲示による合格発表は行いません。また、電話等による合否の問い合わせには一切応じません。

10. 繰上げ合格について

合格者の入学手続状況により欠員が生じた場合に限り、繰上げ合格を順次実施いたします。繰上げ合格は、「繰上げ合格対象者」の中から成績順位に従って決定いたします。
繰上げ合格者には、出願時に入力した受験者本人（または保護者）の連絡先に４月上旬までに電話連絡いたしますので、確実に連絡のとれる電話番号を登録してください。
１日経過しても連絡がつかない場合等は入学の意志が無いものとみなし、次の「繰上げ合格対象者」を合格者として処理する場合がありますので、支障なく連絡が取れるように準備しておいてください。
なお、繰上げ合格者については、入学手続期間が大変短くなりますので、速やかに手続が行えるよう準備をお願いいたします。

11. 入学手続

入学手続は、所定の期間内に納付金納入および入学手続書類を本学に提出することによって完了します。
合格通知書に同封する「入学手続要項」に従い提出してください。

納　付　金：令和７年３月19日(水)午後２時まで
入学手続書類：令和７年３月24日(月)必着

※入学手続締切日までに所定の手続を行わない場合は、入学の意志がないものとして取り扱い、入学を許可いたしません。

12. 入学辞退について

入学辞退を申し出る場合は以下の手順に従い、手続きを行ってください。

1）速やかに電話で学務部入試・広報課に辞退の意思を伝えてください。
2）その後、「入学辞退届」を簡易書留・速達郵便にて令和７年３月31日（月）午前中必着で郵送してください。
3）やむを得ず大学窓口で提出する場合は、令和７年３月31日(月)午前９時から午前11時30分までの間のみ受け付けます。

※上記の期日までに本学所定の「入学辞退届」を提出した者に限り、入学金を除いた納付金を返還します。
※詳細については、合格通知書に同封する「入学手続要項」をご覧ください。

●出願資格

下記のいずれかに該当する者、または令和７年３月31日までに該当する見込みの者

１．高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者

２．通常の課程による12年の学校教育を修了した者

３．文部科学大臣の定めるところにより、これと同等以上の学力があると認められた者

（１）外国において学校教育における12年の課程を修了した者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者

（２）文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者

（３）専修学校の高等課程（修業年限が３年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で、文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者

（４）文部科学大臣の指定した者

（５）高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者
（旧規程による大学入学資格検定合格者を含む）、および合格見込みの者

（６）本学において、個別の入学資格審査（下記参照）により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達した者

※在留資格を有していない者については、令和７年３月31日までに在留カードを取得していることが必要となります。
なお、入学時に在留カードを取得していない場合は、本学での修学が不可能となります。

【個別の入学資格審査】

学校教育法施行規則の規定により、本学の入学資格の認定を受ける者に対し、個別の入学資格審査を実施します。上記１．２．３．（１）～（５）に該当しない場合は、事前に資格認定の審査を行うので、東北医科薬科大学 学務部入試・広報課に申し出て指示を受けてください。
なお、申請期間および申請書類の提出・問い合わせ先については、下記のとおりです。申請書類については本学ホームページ（下記URL）よりダウンロードできます。

●申請期間●　第１回目：令和６年 ８ 月26日(月)～ ８ 月30日(金)必着
第２回目：令和６年11月 １ 日(金)～11月11日(月)必着

〈申請書のダウンロード〉　本学ホームページ　トップページ＞入試情報＞入学資格審査
https://www.tohoku-mpu.ac.jp/admission/screening/

〈提出・問い合わせ先〉
〒981-8558 宮城県仙台市青葉区小松島４-４-１
東北医科薬科大学 学務部入試・広報課 宛
TEL 022-234-4181㈹
受付時間　平日午前９時～午後５時（土・日・祝日を除く）

●受験上の注意

【学力試験】一般選抜（一次試験）

1）受験票は試験当日必ず持参し、試験中、机の上に置いてください。
2）試験前日までに、受験票に明示されている試験場、道順、所要時間などを確認しておいてください。（キャンパス内への立ち入りは禁止します）
3）試験当日は、午前８時50分までに集合、着席してください（試験場は午前８時20分に開場します）。試験場内へは土足のまま入場できますので、上履きは不要です。
4）机の上に置けるものは、受験票、黒鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り、時計、メガネ、ティッシュペーパー（袋から取りだしたもの）です。なお、時計については、辞書・電卓・端末等の機能があるもの、それらの機能が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは使用できません。
5）解答には、H、F、HBの黒鉛筆、またはシャープペンシル（黒い芯に限る）、プラスチック製の消しゴムを使用してください。解答が薄い場合や、訂正箇所を消しゴムできれいに消していない場合は、解答が正しく読み取れず採点できないことがあります。
6）試験開始後10分まで遅刻入室を認めます。試験開始後は、終了まで退出を認めません。
7）昼食・飲み物等は各自持参し、休憩時間内に自席で適宜とるようにしてください。
8）学科試験のうち１つでも欠席した場合は、放棄したものとみなし合否判定を行いません。
9）全試験会場、保護者等付き添いの方の控室は設置しておりません。
10）生活騒音（自動車・飛行機・空調機の音、試験監督者の巡回による足音、他の受験者の咳、くしゃみなど）が発生した場合でも、原則として対応措置は行いません。
11）英文字や地図等がプリントされている服等は着用しないでください。着用している場合は脱いでもらうことがあります。

【小論文・面接】総合型選抜（二次試験）・一般選抜（二次試験）・大学入学共通テスト利用選抜（二次試験）

1）受験票（一次試験で使用したもの）を試験当日必ず持参してください。
2）試験前日までに、試験場となる東北医科薬科大学のキャンパスへの道順、所要時間などを確認しておいてください（キャンパス内への立ち入りは禁止します）。

総合型選抜：**福室キャンパス**（宮城県仙台市宮城野区福室１-15-１）
一般選抜（二次試験）：**小松島キャンパス**（宮城県仙台市青葉区小松島４-４-１）
大学入学共通テスト利用選抜（二次試験）：**小松島キャンパス**（宮城県仙台市青葉区小松島４-４-１）

3）試験当日は、午前８時50分（大学入学共通テスト利用選抜は午前９時）までに集合、着席してください（試験場は30分前から開場します）。試験場内へは土足のまま入場できますので、上履きは不要です。
4）一般選抜の二次試験の試験日は大学側で指定し、一次試験合格発表の際に併せてお知らせします。
5）机の上に置けるものは、受験票、黒鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り、時計、メガネ、ティッシュペーパー（袋から取りだしたもの）です。なお、時計については、辞書・電卓・端末等の機能があるもの、それらの機能が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは使用できません。
6）小論文の解答には、H、F、HBの黒鉛筆、またはシャープペンシル（黒い芯に限る）、プラスチック製の消しゴムを使用してください。解答が薄い場合や、訂正箇所を消しゴムできれいに消していない場合は、解答が正しく読み取れず採点できないことがあります。
7）試験開始後の遅刻は認めません。
8）昼食・飲み物等は各自持参し、休憩時間内に自席で適宜とるようにしてください。
9）小論文試験（大学入学共通テスト利用選抜は除く）および面接試験のうち１つでも欠席した場合は、放棄したものとみなし合否判定を行いません。
10）全試験会場、保護者等付き添いの方の控室は設置しておりません。
11）生活騒音（自動車・飛行機・空調機の音、試験監督者の巡回による足音、他の受験者の咳、くしゃみなど）が発生した場合でも、原則として対応措置は行いません。

●学校保健安全法で出席の停止が求められている感染症（新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、麻疹、風疹等）に罹患し治癒していない場合は、他の受験者や監督者への感染の恐れがあるため、受験をご遠慮ください。
●欠席した場合や試験中の体調不良等により途中退席した場合でも、追試験の実施や入学検定料の返還は行いません。
●試験場内でのマスクの着用については、原則個人の判断とします。咳等の症状がある場合には、マスクの着用をお願いします。また、状況によっては着用を指示する場合がありますので、マスクの持参をお願いします。

受験上の注意

不正行為

次のことをすると不正行為となります。不正行為をした場合は、受験した全ての教科・科目の成績を無効とします。

1）志願票、受験票、解答用紙へ故意に虚偽の記入（本人以外の写真データを登録することや、解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入することなど）をすること。

2）カンニング（カンニングペーパー、教科書、参考書、辞書、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。

3）他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。

4）試験時間中に、問題冊子を試験室から持ち出すこと。

5）解答用紙を試験室から持ち出すこと。

6）試験開始の指示前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。

7）試験時間中に、携帯電話等の電子機器類、下敷き、コンパス、定規、計算機、時計（辞書、電卓、端末等の機能があるもの、それらの機能が判別しづらいもの）を使用すること。

8）試験終了の指示に従わず、鉛筆や消しゴムなどを持っていたり解答を続けること。

上記以外にも、次のことをすると不正行為になることがあります。不正行為と認定された場合の取扱いは、上記と同様です。

ア．試験時間中に、下敷き、コンパス、定規、計算機、時計（辞書、電卓、端末等の機能があるもの、それらの機能が判別しづらいもの）や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル型端末、イヤホン等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書類をかばん等にしまわず、身につけていたり手に持っていること。なお、イヤホンについては耳に装着していれば使用しているものとして不正行為となります。

イ．試験時間中に、携帯電話等の電子機器類の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。

ウ．試験場において、他の受験者の迷惑となる行為をすること。

エ．試験場において、監督者等の指示に従わないこと。

オ．その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

カ．面接試験において試験前に、既に試験が終了した他の受験者から試験に関する内容を教えてもらうこと。

キ．面接試験において試験後に、これから試験を受ける他の受験者に試験に関する内容を教えること。

ク．面接試験において試験前に、面接試験控室等で携帯電話等の電子機器類を操作すること。

ケ．試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。

●インターネット出願の流れ

出願期間内に以下のすべてを行うことにより出願が完了します。
- ●「マイページ」での出願登録
- ●入学検定料の納入（支払い期限まで）
- ●出願書類の郵送（書類提出期限まで）

事前にスケジュールを確認し、余裕を持って出願してください。

★本学指定インターネット出願サイトURL：https://guidance-tmpu.campus-gate.com/index.html
※出願サイトの公開は９月下旬予定

★用意するもの
●パソコン等　●プリンター　●顔写真データ　●出願書類等　●角2封筒

1. 試験日程や試験内容を確認する
   ※試験区分によって異なりますので必ず学生募集要項等を確認してください
2. 出願前に調査書等を準備する
   ※顔写真データ（JPEG 形式・3MB 未満）もあらかじめご準備ください
   ※インターネット出願サイト内に顔写真データの条件が記載されていますのでご確認ください
   ※総合型選抜の誓約書、自己推薦書、推薦書、活動実績書は、本学ホームページからダウンロードしてください
3. 「マイページ」を作成する　※９月下旬から作成可能
   ※本学が指定するインターネット出願サイトに、メールアドレスを登録し「マイページ」を作成してください
   ※１つのアカウント（メールアドレス）で複数人の利用はできません
   １人につき必ず１つのアカウント（メールアドレス）で登録してください
4. 出願登録をする
   ※「マイページ」から出願登録の入力が完了すると、志願票等（PDF ファイル）をダウンロードすることができます
5. 志願票等をダウンロードし、印刷（プリントアウト）する
   ※志願票と一緒に、履歴書、入学検定料の支払い方法が明記された「納入手順書」、出願封筒に貼る「宛名ラベル」も印刷されます
6. 入学検定料を納入する
   ※「納入手順書」をコンビニエンスストアに持参し、お支払いください
   ※支払い時に手渡される「収納証明書」を必ず受け取り志願票に貼ってください
7. 出願書類を郵送する
   ※印刷した「宛名ラベル」を市販の角２封筒に貼ってください（試験区分によって、送付先住所が異なります）
   ※出願書類を全て封筒に入れて、郵便局の窓口から簡易書留・速達郵便で郵送してください
8. 受験票を印刷する
   ※出願書類が到着して数日後、登録したメールアドレスへ受験票発行の通知メールが届きます
   ※受験票は大学から郵送されませんので、各自で印刷して試験期日にご持参ください
9. 入学試験を受験する
   ※試験区分によって選抜方法が異なります
10. 合格発表
    ※合否結果はインターネット出願サイトの「マイページ」から確認してください
    ※二次試験合格者には合格通知書と入学手続要項を郵送します

※さらに詳しい内容については、インターネット出願サイト内にある「出願手順」をご確認ください。

●インターネット出願　履歴書　記入例

医学部の入学者選抜では、出願する際に履歴書を提出していただきます。
履歴書は、インターネット出願サイトにて出願登録時に入力いただき、入力が完了するとダウンロードすることができます。スムーズに入力できるように、以下の記入例を参考にご自身の経歴を整理しておいてください。
「履歴書下書き用紙」は、本学ホームページから印刷（プリントアウト）することができます。

年月が正しいか
確認してください。

学歴（高等学校卒業から記入してください） 学校名　※高校・大学の場合は課程・学部なども記入し、前にひとつスペースを入れること	入学・卒業等 年月
○○県立△△高等学校　普通科（全日制課程）	2013/3 入学・卒業・中退・編入・卒見・他
高等学校卒業程度認定試験合格	2013/12 入学・卒業・中退・編入・卒見・他
○○○大学　△△△学部　□□□学科	2014/4 入学・卒業・中退・編入・卒見・他
○○○大学　△△△学部　□□□学科	2018/3 入学・卒業・中退・編入・卒見・他
○○○○予備校　△△△△校	2018/4 入学・卒業・中退・編入・卒見・他
○○○○予備校　△△△△校	2019/3 入学・卒業・中退・編入・卒見・他
	/ 入学・卒業・中退・編入・卒見・他
	/ 入学・卒業・中退・編入・卒見・他
	/ 入学・卒業・中退・編入・卒見・他
	/ 入学・卒業・中退・編入・卒見・他

予備校には行かず自宅で勉強していた
期間については、記入の必要はありません。

高等学校卒業程度認定試験（旧:大学入学資格検定）合格者は、
合格した年月を記入し、他を選択してください。

1行につき、全部で42文字まで入力できます。
文字数がオーバーする場合は、分かるように省略してください。

職歴（就職経験が無い場合は「なし」と記入してください） 勤務先　※非正規職員の職歴がある場合は記入すること	入社・退社年月
○○○○○株式会社（契約社員）	2019/4 入社・退社
○○○○○株式会社（契約社員）	2020/3 入社・退社
株式会社○○○○○	2020/4 入社・退社
株式会社○○○○○	2024/3 入社・退社
	/ 入社・退社
	/ 入社・退社
	/ 入社・退社
	/ 入社・退社
	/ 入社・退社
	/ 入社・退社
	/ 入社・退社

年月が正しいか
確認してください。

行が足りない場合は、最近のものが入るように、
過去の履歴等を省略してください。

●令和７年度入学生納付金・諸会費等

納付金のうち、授業料、施設設備費、教育充実費は毎学年次１期（５月31日まで）および、２期（11月30日まで）に分納とします。ただし、１年次の施設設備費は入学金とともに入学手続時に納付するものとします。

１．学　費

医学科	１年次（初年度）			２年次以降	
	入学手続時	１期	２期	１期	２期
入学金	1,000,000円	—	—	—	—
授業料	—	1,500,000円	1,500,000円	1,500,000円	1,500,000円
施設設備費	500,000円	250,000円	250,000円	500,000円	500,000円
教育充実費	—	750,000円	750,000円	750,000円	750,000円
納期別計	1,500,000円	2,500,000円	2,500,000円	2,750,000円	2,750,000円
年度別納付額	6,500,000円			5,500,000円	
６年間総計	34,000,000円				

２．保険料・諸会費等（前年度実績額）

保険料	7,800円	入学手続時 学生教育研究災害傷害保険料4,800円、 医学生教育研究賠償責任保険料3,000円
二松会（保護者会）費	6,000円	年会費
学生会入会費	3,000円	１年次
学生会費	4,000円	年会費
同窓会終身会費	32,000円	年額8,000円×４回（１～４年次）
同窓会入会金	10,000円	最終学年次
共用試験（４年次）受験料	33,000円	
共用試験（６年次）受験料	20,000円	

●保険料

本学では「学生教育研究災害傷害保険」および「医学生教育研究賠償責任保険」共に全員加入することを原則としており、入学手続時に保険料を納入していただきます。

【学生教育研究災害傷害保険】
学生が正課、学校行事、通学途中、課外活動中に事故が起きた場合、傷害の程度に応じて、保険金が支払われます。

【医学生教育研究賠償責任保険】
学生が日本国内外において正課、学校行事およびその往復等で、他人にけがをさせたり、他人の財物を損壊し法律上賠償しなければならない場合に保険金が支払われます。

【学研災付帯学生生活総合保険】
本保険は任意の保険ですが、医学部生特有の針刺し事故や感染症、賠償責任等に幅広く対応するため、加入することを強くお勧めいたします。

●二松会（保護者会）

在学生の保護者等によって組織され、大学および社会との緊密な連繋を保ち、学生の教育に協力し、学生生活に適した事業を行うことにより教育の進展に寄与し、その効果を上げることを目的としている組織です。

●学生会

在学生によって組織され、課外活動団体や各種イベントの企画・運営など、学生生活の充実を図ることを目的としている組織です。

●同窓会

東北薬学専門学校、東北薬科大学および東北医科薬科大学の卒業生によって組織され、会員相互の親睦を厚くし、東北医科薬科大学の発展に資することを目的としている組織です。在学時は準会員となります。

３．入学時に必要となる教科書代（選択によって若干の変動があります）

【必修科目】約32,000円　【選択科目】約10,000円

４．ノートパソコンおよび自宅等でのインターネット接続環境の用意について

本学医学部では、レポートやプレゼンテーション用資料等の作成・提出、講義資料等のデータ共有、メールやIT環境下等による学習等、パソコンを使用する機会が多岐にわたりますので、入学までにノートパソコン（指定の仕様あり）と自宅等でのインターネット接続環境のご用意をお願いいたします。
※パソコンの仕様等については本学ホームページ（トップページ＞入試情報＞FAQ（よくある質問）＞入学準備・キャンパスライフ）を参照ください。
https://www.tohoku-mpu.ac.jp/admission/qa/

５．教育研究協力資金の募集

入学後に、教育研究の質的向上と維持及び施設設備等教育研究環境の充実のため「教育研究協力資金」を募集します。この募集は任意に協賛をお願いするものであり、入学の条件とするものではありません。

教育研究協力資金 …… 一口１万円〈何口でも可〉

●高等教育の修学支援新制度

本学は、大学等における修学の支援に関する法律に基づいて一定の要件を満たすことの確認を受け、「高等教育の修学支援新制度」の対象校となっています。詳細は文部科学省ウェブサイトでご確認ください。

〈文部科学省ウェブサイト「高等教育の修学支援新制度」〉
https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/hutankeigen/index.htm

なお、入学金を含む入学手続納付金は所定の期日までに全額を納入していただく必要があります。

●修学資金制度

●東北地域医療支援修学資金制度について

本学医学部は、東日本大震災後の東北地方の復旧・復興に貢献し、東北地方の地域医療を支える医師の養成を目指しています。卒業後の東北地方への定着を促進し、学生を経済的に支援するため「東北地域医療支援修学資金制度」を設けました。これは修学資金の貸与を受け、卒業後は医師として東北の地域医療に一定期間従事することで貸与金額が全額返還免除となる制度です。

なお、他団体奨学金のなかには、本学の修学資金制度との重複貸与を認めないものもありますので、修学資金枠での入学を希望する場合は、各団体へ事前にご確認ください。

※地域医療を支える医師の養成を目的としていますので、医師として東北の地域医療に一定期間従事する際には、各県の医師配置方針（勤務地・診療科等）に従っていただくことになります。

Ⅰ．修学資金枠Ａ方式 …… 宮城県、東北５県（青森県、岩手県、秋田県、山形県、福島県）

（1）対象者

地域医療に対し強い熱意と意志を有し、宮城県内または宮城県以外の東北５県（青森県、岩手県、秋田県、山形県、福島県）（以下、「東北５県」という）のいずれかの県の医療機関等での診療業務に従事することを希望する者

※他の自治体等の医学生修学資金との併用は出来ません。

（2）募集定員

宮城県医学生修学資金　貸与　　10名
東北５県の医学生修学資金　貸与　　計５名
（青森県１名、岩手県１名、秋田県１名、山形県１名、福島県１名）

（3）貸与金額

１年次～６年次　500万円／年　（６年間貸与総額3,000万円）

（4）貸与期間

貸与を決定した年から大学卒業まで（原則として６年間）を貸与期間とする。
なお、貸与に伴い卒業後は「（7）返還免除（義務年限）」に示す義務が生じる。

（5）金利

なし（ただし、債務不履行の場合は、所定の金利を請求する）

（6）担保等

1）連帯保証人２名（原則として父又は母１名、および独立の生計を営む者１名）

2）原則として貸与期間および義務年限期間は、貸与対象者を被保険者、連帯保証人となる父又は母を保険金受取人とする生命保険（保険金額：3,000万円以上）への加入を義務付ける。

※入学宣誓式終了後、修学資金枠（Ａ方式･Ｂ方式）の入学者および連帯保証人２名を対象に、借入意思・保証意思を確認するための面談を実施いたします。詳しくは、合格通知書に同封する「東北地域医療支援修学資金貸与関係手続要項」をご確認ください。

（7）返還免除（義務年限）

宮城県：卒業後２年の間に医師免許を取得し、宮城県知事が指定する医療機関および診療科に、医師として卒業後10年間勤務することで期間終了時に貸与金額が全額返還免除となる。
（臨床研修期間の２年間を含まない）
なお、宮城県地域枠等医師キャリア形成プログラム・宮城県キャリア形成卒前支援プランの適用に同意すること。
詳しくは、宮城県保健福祉部医療人材対策室ホームページをご参照ください。
https://www.pref.miyagi.jp/site/doctor/index.html

東北５県：卒業後２年の間に医師免許を取得し、宮城県以外の東北５県で、東北医科薬科大学理事長が当該県の意見を勘案のうえ指定する医療機関および診療科に医師として10年間勤務することで期間終了時に貸与金額が全額返還免除となる。（臨床研修期間の２年間を含まない）

ただし、途中で退学した場合ややむを得ない事情で義務年限の勤務ができなくなった場合は、２ヶ月以内に貸与を受けた金額全額と、貸与を受けた日から返還事由の生じた日までの日数に応じ年10％の割合で計算された利息を一括返還いただきます。

（8）留意事項

修学資金枠Ａ方式は、勤務する医療機関が医師１人当たり年間300万円（一部診療科は375万円）を負担することで、次に貸与する修学資金の原資とする資金循環型の修学資金制度です。
各県の医師配置方針により診療科や取得できる専門領域に制限がかかることはありますが、希望者は専門医（基本領域）の取得を目指しながら、勤務することができます。専門医取得にあたっては、各県ごとに条件（地元医学部への入局、当該県以外での勤務、義務中断期間等）が課されることがあります。
なお、資金循環型の修学資金制度のため、義務勤務を中断しての大学院進学や留学は想定しておりませんが、各県の方針によっては、例外的に認められる場合があります。

Ⅱ．修学資金枠Ｂ方式 ……東北５県（青森県、岩手県、秋田県、山形県、福島県）

（１）対象者

１）地域医療に対し強い熱意と意志を有し、宮城県以外の東北５県（青森県、岩手県、秋田県、山形県、福島県）（以下、「東北５県」という）の医療機関等での診療業務に従事することを希望する者

２）東北５県の修学資金制度 (P.25,26) のいずれかに１年次のうちに申し込む者

※修学資金制度の最新情報は、必ず各県のホームページ等から確認してください。別途各県による審査を行うため、貸与が保証されるものではありません。

※希望する県の修学資金制度に採用されなかった場合は、必ず他の応募可能な東北５県の修学資金制度に申し込みしていただきます。

（２）募集定員

東北５県の医学生修学資金　貸与　20名

（３）貸与金額

１年次～６年次　250万円／年（６年間貸与総額1,500万円）＋各県の修学資金

（４）貸与期間

貸与を決定した年から大学卒業まで（原則として６年間）を貸与期間とする。
なお、貸与に伴い卒業後は「（７）返還免除（義務年限）」に示す義務が生じる。

（５）金利

なし（ただし、債務不履行の場合は、所定の金利を請求する）

（６）担保等　本学貸与分（６年間貸与総額1,500万円）

１）連帯保証人２名（原則として父又は母１名、および独立の生計を営む者１名）

２）原則として貸与期間および義務年限期間は、貸与対象者を被保険者、連帯保証人となる父又は母を保険金受取人とする生命保険（保険金額：1,500万円以上）への加入を義務付ける。

※入学宣誓式終了後、修学資金枠（Ａ方式･Ｂ方式）の入学者および連帯保証人２名を対象に、借入意思・保証意思を確認するための面談を実施いたします。詳しくは、合格通知書に同封する「東北地域医療支援修学資金貸与関係手続要項」をご確認ください。

※各県の修学資金については、各県のホームページ等で確認してください。

（７）返還免除（義務年限）

１）東北５県がそれぞれ定める医療機関等に一定期間勤務すること（９年程度勤務。義務年限は各県の修学資金制度により定められている）で貸与金額が全額返還免除となる。
卒業後の医師免許取得期限は、各県の制度による。

２）希望する県の修学資金制度に採用されなかった場合は、必ず他の応募可能な県の修学資金制度に応募すること。そのうえで各県の制度に採用されず、本学の修学資金（1,500万円）のみとなった場合は、卒業後２年の間に医師免許を取得し、東北５県いずれかの県で、本学が指定する医療機関等において６年間勤務（臨床研修期間の２年間を含む）することで貸与金額が全額返還免除となる。

ただし、途中で退学した場合ややむを得ない事情で義務年限の勤務ができなくなった場合は、２ヶ月以内に貸与を受けた金額全額と、貸与を受けた日から返還事由の生じた日までの日数に応じ年10%の割合で計算された利息を一括返還いただきます。

修学資金制度についての詳細は、本学ホームページ（トップページ ＞ 入試情報 ＞ 修学資金制度）または下記QRコードをご確認ください。
・修学資金制度　https://www.tohoku-mpu.ac.jp/medicine/scholarship/

修学資金制度

●修学資金枠Ｂ方式・東北地域定着枠に対応する東北５県の自治体による修学資金制度一覧

●東北５県の自治体による修学資金制度

※この情報は、令和６年度の実績です（令和６年５月現在）。令和７年度の予定については、修学資金を希望する各県の担当課へ必ず問い合わせ、確認してください。

県名	青森県	岩手県		秋田県
対象者	全国の医学生	全国の医学生 (岩手県出身者優先)	全国の医学生 (岩手県出身者優先)	東北医科薬科大学 医学部修学資金枠Ｂ方式 入学者
制度名	青森県医師修学資金	岩手県市町村 医師養成修学資金	岩手県医療局医師奨学資金「一般枠」	秋田県医学生修学資金「東北医科薬科大学枠」
R６年度定員	16名程度	８名	８名	７名
貸与額内訳	入学時28.2万円 ＋15万円／月 （自宅外通学）	20万円／月	20万円／月	入学時28.2万円 ＋15万円／月 （自宅外通学）
６年間計	1,108.2万円	1,440万円	1,440万円	1,108.2万円
免除規定	青森県内の病院等に医師として勤務し、その勤務期間が通算して３年以上であり、かつ修学資金の貸与を受けた期間の1.5倍に相当する期間に達すること	医師免許を取得し、臨床研修（原則として岩手県内で実施）後、岩手県内の市町村立病院・県立病院等で貸付期間と同期間勤務	医師免許を取得し、岩手県内の臨床研修病院における２年間の臨床研修及び医療局長が指定する県立病院等での勤務が通算して貸付期間の1.5倍に相当する期間に達すること	大学卒業後、１年６ヶ月以内に医師免許を取得し、その後直ちに貸与期間の1.5倍に相当する期間、県内の公的医療機関等に勤務（うち1/2の期間は知事が指定する公的医療機関等に勤務）
出願 始	２月上旬	２月下旬	２月下旬	４月上旬
出願 至	４月中旬	４月中旬	４月中旬	４月下旬
試験日	書類審査、面接 ５月中旬	書類審査、面接 ３月下旬～４月中旬	書類審査、面接 ３月下旬～４月中旬	書類審査
発表（予定）		４月下旬	４月下旬	５月下旬
応募要件	①県外の医学部在学者 ②将来、青森県内の病院等に勤務しようとする者	①４月に大学の医学部に入学が決定した方 ②将来、岩手県内の市町村立病院・県立病院等の医師として業務に従事しようとする意思を持つ者	①４月に医科系大学に入学が決定した方 ②将来、岩手県立病院等の医師として業務に従事しようとする意思を持つ者	①将来、秋田県内の公的医療機関等に医師として勤務しようとする意志があること ②医師免許取得後、秋田県策定の「秋田県地域枠医師等キャリア形成プログラム」の適用を受けることに同意する者
問い合わせ先	青森県健康福祉部医療薬務課 良医育成支援グループ TEL017－734－9288	岩手県国民健康保険団体連合会　保健介護課 TEL019－623－4324	岩手県医療局 医師支援推進室 TEL019－629－6352	秋田県健康福祉部医務薬事課 医療人材対策室 TEL018－860－1410

県名	山形県		福島県
対象者	全国の医学生		全国の医学生
制度名	地域医療従事医師確保修学資金	特定診療科医師確保修学資金	福島県へき地医療等医師確保修学資金
R6年度定員	20名程度		5名
貸与額内訳	200万円／年	200万円／年	入学金相当額上限100万円（希望者のみ） ＋23.5万円／月
6年間計	1,200万円	1,200万円	1,792万円
免除規定	・県内で臨床研修後、県内公立病院等に勤務し、その勤務期間（臨床研修含む）が、貸与期間の1.5倍に相当する期間に達すること（うち４年以上は医師少数区域等の医療機関等で勤務） ・県の定めるキャリア形成プログラムの適用に同意すること	・県内で臨床研修後、県内公的医療機関の特定診療科（小児科、産婦人科、放射線科、麻酔科、救急医療）での勤務期間（臨床研修含む）が、貸与期間の1.5倍に相当する期間に達すること（うち４年以上は医師少数区域等の医療機関の特定診療科で勤務） ・県の定めるキャリア形成プログラムの適用に同意すること	・卒業後２年以内に医師となること ・医師となった後、県内の知事指定病院において行う臨床研修、その後継続して行う対象医療機関への勤務または知事が認める県内病院での後期研修のいずれかに従事した期間が、修学資金の貸与を受けた期間の1.5倍に達すること
出願 始	４月中旬	４月中旬	４月上旬
出願 至	６月上旬	６月上旬	５月上旬
試験日	書類審査、面接 ７月	書類審査、面接 ７月	書類審査、面接 ５月下旬
発表（予定）	９月	９月	６月
応募要件	①医学を履修する課程に在籍している者であること ②卒業後山形県内の医師確保が必要な地域に勤務する意思を有していること	①医学を履修する課程に在籍している者であること ②卒業後山形県内の医師確保が必要な診療科（小児科、産婦人科、放射線科、麻酔科、救急医療）に勤務する意思を有していること	①医学を履修する課程に在学している者であること ②将来、福島県内のへき地診療所、県立病院等に医師として勤務する意思があること
問い合わせ先	山形県健康福祉部 医療政策課 地域医療支援室 TEL023－630－3159		福島県地域医療支援センター （福島県医療人材対策室） TEL024－521－7881

●試験場

※受験者以外は試験場に入れません。保護者等付添者の控室は設置しておりません。

●仙台試験場［福室］※総合型選抜のみ

○JR 仙石線　仙台駅より石巻方面行に乗車
陸前高砂駅下車／徒歩７分

※駐車場はございません

※近隣住民のご迷惑となりますので、車での送迎はお控えください。

※東北医科薬科大学病院入口からは試験場へ入場できませんので、注意してください。

東北医科薬科大学　福室キャンパス

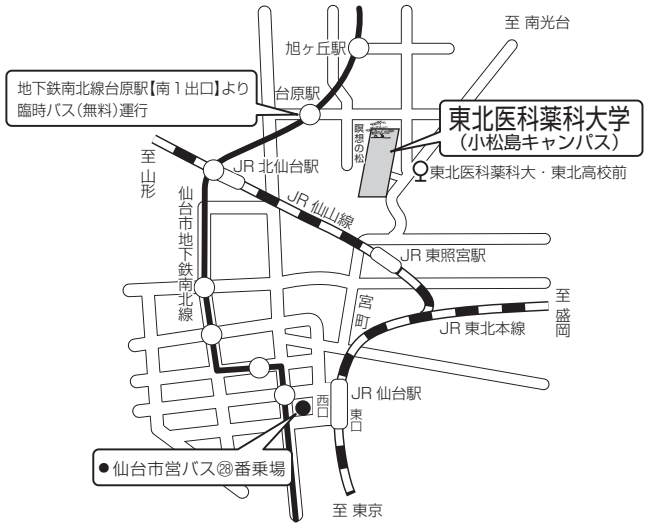
宮城県仙台市宮城野区福室 1-15-1

●仙台試験場［小松島］

【仙台市地下鉄を利用の場合】
○地下鉄南北線仙台駅より泉中央行に乗車
台原駅下車／徒歩15分

【JR 仙山線を利用の場合】
○JR 仙台駅より山形方面行に乗車
東照宮駅下車／徒歩15分

【仙台市営バスを利用の場合】
JR 仙台駅前（西口）㉘番乗り場より
○宮町・南光台入口経由　旭ヶ丘駅
○宮町・小松島三丁目経由　台原駅
○宮町・台原駅経由　瞑想の松循環に乗車
東北医科薬科大・東北高校前下車／徒歩すぐ



※駐車場はございません。

※近隣住民のご迷惑となりますので、車での送迎はお控えください。

※試験当日は地下鉄南北線台原駅と東北医科薬科大学（小松島キャンパス）間で臨時バス（無料）を運行いたしますのでご利用ください。

運行時間（随時運行）

○一般選抜一次試験
〈台原駅⟶大学〉　8：10～ 8：50
〈大学⟶台原駅〉　16：10～16：30

○一般選抜二次試験
〈台原駅⟶大学〉　8：10～ 8：50
〈大学⟶台原駅〉　11：50～面接終了まで

○大学入学共通テスト利用選抜二次試験
〈台原駅⟶大学〉　8：20～ 9：00
〈大学⟶台原駅〉　9：50～面接終了まで

東北医科薬科大学　小松島キャンパス

宮城県仙台市青葉区小松島 4-4-1

●東京試験場［渋谷］

※一次試験（一般選抜）のみ

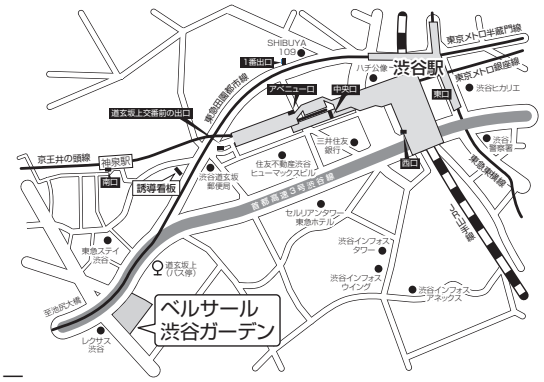
○JR 線・銀座線・東横線・半蔵門線・副都心線
渋谷駅下車／西口より徒歩10分

○京王井の頭線
神泉駅下車／南口より徒歩６分

○東急バス「渋谷駅」から乗車 約３分
「道玄坂上」バス停より徒歩１分

ベルサール渋谷ガーデン

東京都渋谷区南平台町 16-17 住友不動産渋谷ガーデンタワー



●東京試験場［有明］

※一次試験（一般選抜）のみ

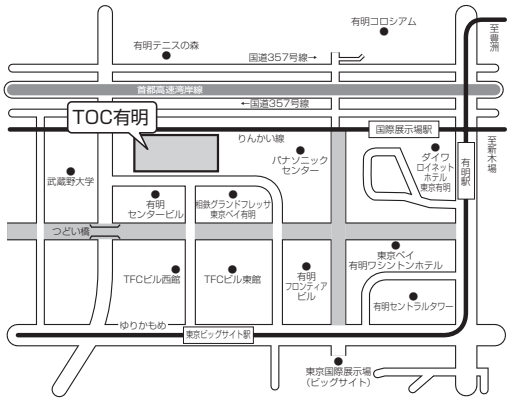
○りんかい線　国際展示場駅下車／
有明コロシアム方面出口より徒歩３分

○ゆりかもめ　東京ビッグサイト駅下車／北口より徒歩４分

○ゆりかもめ　有明駅下車／西口より徒歩４分

TOC有明

東京都江東区有明 3-5-7



●大阪試験場　※一次試験（一般選抜）のみ

○京阪電車中之島線
中之島（大阪国際会議場）駅下車／２番出口よりすぐ

○JR 大阪環状線　福島駅下車／徒歩約15分

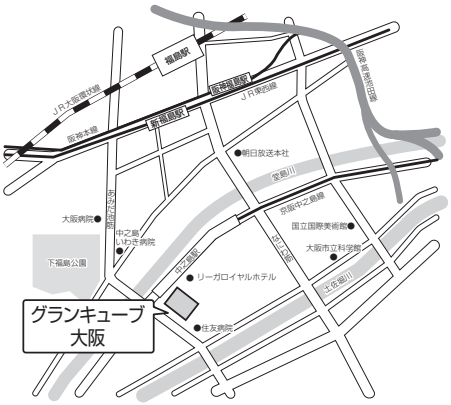
○JR 東西線　新福島駅下車／３番出口より徒歩約10分

○阪神本線　福島駅下車／３番出口より徒歩約10分

○大阪メトロ
阿波座駅下車／中央線1号出口・千日前線9号出口より徒歩約15分

グランキューブ大阪（大阪府立国際会議場）

大阪府大阪市北区中之島 5-3-51

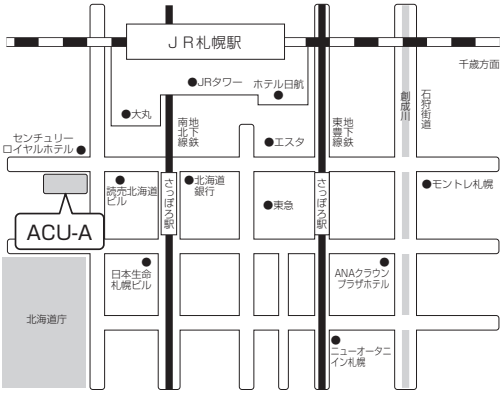


●札幌試験場　※一次試験（一般選抜）のみ

○JR 線・地下鉄
札幌駅下車／南口より徒歩５分

ACU-A（アスティ45）

北海道札幌市中央区北４条西５丁目



東北医科薬科大学

〒981-8558　宮城県仙台市青葉区小松島四丁目４番１号
ＴＥＬ ０２２-２３４-４１８１㈹
ＦＡＸ ０２２-２３４-１７８５
https://www.tohoku-mpu.ac.jp/